

THE FURANO KOTOBUKI TIMES

No. 1

Furano city kotobuki college office

Tel:0167-39-2318

水曜 3,4,2019



より魅力的に!

「ことぶき大学の学びのスタイル」

新年度のことぶき大学がスタートしました。新たな時代に、新たな気持ちで、毎日大切に、そして「若く見えるより 魅力的に見えたい」をことぶき大学の学びのスタイルとし、心豊かにちよっとだけオシャレして、仲間と一緒に大学生活をエンジョイしましょう。

【ほんのささやかなものでも、ごく小さなものでも、「うれしさ」がたくさんある一日がいい。そんな気持ちで、朝、目を覚まします。

小さなうれしさがたくさんある一日であれば、ほんのりしあわせになります。そんな毎日が続くと続けば、生きているのが楽しくなります。

「今日もていねいに松浦弥太郎 著から引用」

専任講師の上用眞一郎です。今年で5年目を迎えました。心新たに頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

「自ら学ぼう、学び直そう」「学びを継続しよう」と決意し入学された皆さまに心から敬意を表します。本日の入学式、誠におめでとうございます。

TODAY'S SCHEDULE



入学式の次第につきましては、はしおりを参照ください。昼食休憩は各学年の教室を利用ください。学習計画に記載されています。また本日クラブ希望調査を実施しますが、クラブ学習は一年単位での変更が可能です。次回の学習日10日まで決定ください。詳細につきましては午後9時のオリエンテーションで説明をします。

本日は入学式

18時15分	15時00分	14時15分	13時00分	12時00分	11時00分	10時45分	9時30分	9時00分	9時00分	8時50分				
新旧役員交流会	終了	富良野校学生自治会総会	クラブ学習・同好会	各校オリエンテーション	昼食・休憩	終了後：山部校バス乗車	市歌・校歌練習	教科学習【音楽】	集合写真撮影	入学式(しおり参照)	朝の集い	入学式について	入学式	登校

新入学生ご紹介

★本科一年

富良野校

大島 昭代 高見 保子
千葉 彰 千葉 信子
宮西 久子 横井 弘道

山部校

刑部 顕昭 河合 満
杉野 清寿 杉野 相子
武田 敏彰 武田 正子
野口ゆう子

★大学院一年

富良野校

加瀬谷 利江 萱原栄都子
竹田ゆみ子 長田 郁子
平間 早苗 横山 久子

山部校

高田 邦雄 久保 恵子

★研究生

富良野校

岡田 博子 四宮 時夫
西濱 千汐 平沢美代子
藤野 良昭

山部校

武田眞理子 松浦 澄子
山本 勝彦

★単年度登録制研究生

富良野校

今 靖直 高田江美子
西田マサ子 野村富美子
芳賀 光代 橋本サチ子
盤野 悦子

本年度の学生数は富良野校41名、山部校25名、計66名でスタートします。

年間30日程度の学習日ですが内容は盛り沢山です。

次回10日、午前はクラブ学習となります。朝の集いの時間に講師の先生をご紹介します。

午後は学年別研究のテーマもそれぞれで決めてください。

NEXT SCHEDULE

4月10日(水曜日)

クラブ学習 ①

9時15分 朝の集い

9時40分 クラブ講師紹介

陶芸クラブはバスでふれあいセンターに移動します。

10時00分 クラブ学習 ①

各教室に移動します

12時00分 昼食・休憩

13時00分 専任講師の紹介

14時00分 同好会活動・その他

15時00分 学年別研究 ①

終了

クラブ学習について

年度初めということもあり、講師の先生と学習活動の内容について、皆さん方の意見や要望を出し合いながら進めていきたいと思います。

【絵手紙クラブ】

講師 小川綾子 先生
教室 文化会館2F 中会議室

【茶道クラブ】

講師 岡田紀子 先生
教室 文化会館2F 和室B
または1F 和室A

【切り絵クラブ】

講師 松浦哲夫 先生
教室 文化会館2F 第一会議室

【書道クラブ】

講師 大橋静琴 先生
教室 文化会館1F 研修室

【陶芸クラブ】

講師 杉本 博 先生
教室 ふれあいセンター

同好会活動について

同好会活動は自主的な活動ですので、同好会の会員の皆さん方で学習活動の日程や内容等の計画を立てることになります。今年度予想される同好会は次の通りです。

① パークゴルフ同好会

② 自然を楽しむ同好会

③ スコップ三味線同好会

④ 卓球同好会

⑤ 映画同好会

⑥ 写真同好会

⑦ ギター同好会(新規)

最近、高齢者のギター演奏が人気あるということですが。家にギターがある方、ギターで一曲演奏してみたいと思う方、専任講師の私と一緒に楽しみたいという。

以上、リストをあげましたがこれ以外でもいろいろな活動があることと思います。是非、やってみたい活動があれば提案してみてください。

本日、クラブ学習と同好会活動の希望調査票を各学年に配布しましたので、学年ごとまとめて事務局に提出ください。次回に集計結果と打ち合わせを持ちます。

太宰文学の魅力

先日、太宰治の「斜陽」を読みました。真面目に読んだのは今が初めてのよう気がしました。それはきつと太宰文学との最初に出会った作品「人間失格」だったからでしょうか。酒とクスリと女性、夢や希望のない生活に太宰治自身の人生を感じたのかもしれない。

しかし『夏目漱石からは「文学」を、芥川龍之介からは「愛」を、三島由紀夫からは「美」を、そして太宰治からは「人間」を教えられました』という文章に触れたとき、遅まきながら太宰の、太宰文学の本質や魅力を知らなかった自分がいかにということでしょう。

自宅にある本を写真にしてみました。

太宰文学の魅力を少し探ってみましょうか。最初は朗読からスタートです。

